

カ テ ゴ リ	非 該 当	チェック項目	取組 レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
18	☐	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	【予定】 エコアクション21の取得を目指します。			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
19	☐	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	【予定】 HP等で環境方針の開示をしていきます。												12.6					
20	☐	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	弊社遊休地において太陽光発電システムを設置・運用 しています。							7.2						13				
21	☐	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	リサイクル製品・グリーン製品を積極的に使用している。												12.2	13	14	15		
22	☐	【汚職・贈収賄防止】 ・ 汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	汚職・贈収賄の禁止を社員に周知している。																16 16.5	
23	☐	【公正な競争】 ・ 不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	不正競争行為の禁止を社員に周知し、常に正しい姿勢 で社会活動を行うよう指導している。																16	
24	☐	【知的財産保護】 ・ 知的財産の保護に取り組んでいる	基本	特許侵害等が無いよう指導を行い、事象発生時には勉強 会等を行い管理していく。								8.2 8.3	9								
25	☐	【個人情報保護】 ・ 個人情報を適切に管理している	基本	個人情報の管理について社員・関係者に周知徹底して いる。																16	
26	☐	【紛争鉱物】 ・ 紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	紛争鉱物の取り扱いの事実・実績・予定はありません。																16	
27	☐	【サプライチェーン管理】 ・ サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への 悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）につい て認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】 人権侵害の防止、生物多様性や生態系への 悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・ 汚職・贈収賄防止)について、勉強会・講習会を開催す る。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
28	☐	【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	新たに一般建設業許可を取得。 製品・サービスの安全性を確保し、質の高い商品を 提供していきます。			3.9									12.4					
29	☐	【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	社内規定・社内検査体制を社内会議等で検討し構築 しています。									9								
30	☐	【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	環境に配慮した製品の提案・活用に取り組んでいる。						6						12	13	14	15		
31	☐	【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	実現可能な社会課題解決を再度検討中。 新規分野を含めチャレンジしていきたい。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
32	社会貢献・地域貢献	☐ 【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	環境破壊がないよう、公衆災害がないよう取り組んでいる。				4					9		11	12		14	15		17
33		☐ 【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	アダプトシステム等地域のボランティア活動に積極的に取り組んでいます。				4							11			14	15		17
34		☐ 【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	市内業者を優先的に利用しています。								8	9		11	12	13				
35	組織体制	☐ 【内部管理体制】 ・ 経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営理念及び経営目標を設定、毎月行われる各種社内会議にてその実施状況及び効果を把握し、クラウドにて情報を共有できる体制を確立している。								8	9								17
36		☐ 【法令遵守】 ・ 法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	社内会議において業務に関連する法令において遵守状況を報告・検討を行ない管理を行っている。																16	
37		☐ 【組織体制】 ・ 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	【予定】 女性部の設立、若手技術者の雇用・育成を優先課題とし、組織体制の礎とし整備を行う。																16	
38		☐ 【ステークホルダーとの対話】 ・ ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	適宜住民の皆様並びに利害関係者皆様等の要望等をお聞きし、自社活動に反映している。																16	17
39		☐ 【リスクマネジメント】 ・ リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	【予定】 コンサルタントやグループ会社のISO45001を有効活用しリスクマネジメントを行っていきます。																16	
40		☐ 【社会的責任】 ・ C S R（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】 人権を尊重し、環境への配慮、地域社会貢献等、利害関係者全員の利益となるよう、中長期的に社員教育を実施していきます。																16	
41		☐ 【事業継続】 ・ 事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	【予定】 具体的な行動指針を整備し、緊急時に事業を途切れず継続し、顧客の信頼を維持できる体制を目指します。									9		11		13 13.1			16	
42		☐ 【事業承継】 ・ 事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	親族並びに従業員への事業承継の検討を行ない、業種追加変更などにより対策を行っている								8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】 ・ 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。） ・ 「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。 ・ 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。 また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。 （※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）
--